

「日本語教育通信」は、海外の日本語教師を主な対象として、教材情報、授業のアイデア、日本事情や内外日本語教育情報等を提供するニュースレターです。2009年5月より、印刷物としての発行にかわり、ウェブサイトで公開しています。毎月末頃に、いずれかのコーナーの記事が更新されます。どうぞお役立てください！

## 目次



### 授業のヒント

アフレコにチャレンジしよう

2013年1月



### 日本語の教え方イロハ

第15回  
中級・上級を教える

2012年10月



### 文法を楽しく

「つもり」(1)  
「つもり」(2)

2012年12月、2013年3月



### 本ばこ

『にほんご会話上手！聞き上手・話し上手になるコミュニケーションのコツ15』  
『日本語教師のためのTIPS 77 ② ICTの活用』  
『ドラマチック 日本語コミュニケーション「演劇で学ぶ日本語」リソースブック』  
『日本語力をつける文章読本 知的探求の新書30冊』  
『「伝わる文章」が書ける 作文の技術 一名文記者が教える65のコツ』

2012年10月～2013年2月

## On the Web

以下の記事はウェブサイトのみにてご覧になれます。



### 日本語・日本語教育を研究する

第41回  
「役割語」とは何か

大阪大学大学院文学研究科教授  
金水 敏

2013年2月



### 海外日本語教育レポート

第26回  
教師と生徒がともに参加する文化間言語教育ワークショップの試み

西オーストラリア州教育省日本語アドバイザー  
藤光 由子

2012年11月

『日本語教育通信』  
編集：独立行政法人国際交流基金  
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-36 国際交流基金日本語国際センター  
TEL：+81-48-834-1183 FAX：+81-48-831-7846  
E-mail：jfnckt@jpf.go.jp

印刷して保存するときにこの表紙をお使いください。



# 授業のヒント

じゆ ぎよう

テーマ

アフレコにチャレンジしよう

<b>目標</b> めくひよう
話し言葉と日本人の話すスピードに慣れる。 日本語らしいイントネーションで表現豊かに話す。
<b>学習者のタイプ</b> がくしゅうしや
初級から上級 じよきゅうからじよきゅう
<b>クラスの人数</b> にんずう
何人でも なんにん
<b>準備するもの</b> じゆんび
パソコン、プロジェクターまたはモニター、 台詞原稿

アフレコとはアフター・レコーディングの略で、ドラマや映画の撮影の際、セリフを同時録音しないで、後から録音することを言います。アニメの多くはこの方法で録音されていて、キャラクターの口の動きに合わせて台詞を付けています。

## ◆活動の流れ

学習者に興味のあるビデオまたはマンガを準備してください。アフレコをする時間は長すぎず短すぎず3～5分ぐらいがいいでしょう。①アフレコする部分を何回か声入りで学習者に見せましょう。この時、②話の内容を確認しましょう。③クラス内の学習者をグループに分けましょう。④誰がどの役の声を担当するかグループで話し合って決めましょう。登場人物の数より学習者が少ない場合には一人二役、三役することで対応しましょう。⑤まず、一人ずつ個別に練習し、話すスピードに慣れてきたら、⑥グループ全員で声合わせをしましょう。そして⑦発表会を開き披露し合います。どんな発表になったかを教師だけでなく学習者同士でも評価（映像に声が合っていたか、表現豊かな声だったか、聴衆を引き込む魅力を感じたかなど）し合います。

## ◆活動の流れ

• どの役を誰が担当するかなど学習者が主体的に関われるようにしましょう。そうすることで活動に対して積極的に取り組むようになります。

極的に取り組むようになります。

- 「食べちゃう」「食べとく」などの縮約表現、「いらっしゃる」などの敬語表現、「食べたり飲んだりする」などの文型、「出席の取り方（学校生活）」などの日本社会文化に焦点をあてたアフレコ学習も可能です。適宜、素材を上手に選んで、挑戦してみましょう。
- 素材が学習者にとって興味を引くものであり、学びたいものであることが大切です。
- 教師による素材の内容確認や学習者のグループ分けなどはクラスの中で行いますが、個人でできる発話練習はクラス外で行うといいでしょう。

活動の流れの中で記したビデオとマンガの例を以下に紹介します。

## ◆ビデオ素材を使ったアフレコ例

ビデオ素材の例として学習用の映像素材WEB版「エリンが挑戦！にほんごできます。」（以下、WEB「エリン」）※1を使った例を紹介しましょう。WEB「エリン」には映像を見ながらセリフを付けたり消したりできる字幕機能があります。それを使って効果的に練習しましょう。ビデオの長さが3～5分の場合、練習時間は1時間程度設けましょう。



エリン、ごはんの前に、温泉、入っちゃおうか。

セリフを付けたり消したりできる字幕機能  
(WEB「エリン」第11課基本スキットより)

動画再生速度が遅い場合はサイト内のマンガというタブをクリックして、動画の代わりにセリフ入りの紙

面を印刷して使うといいでしょう。これは、WEBにアクセスできない環境で練習するときにも使えます。

マンガのふき出し部分ですが、学習者が日本語学習歴が浅く、まだ平仮名カタカナ程度しか読めない場合は「にほんご(かな)」表示に、平仮名の学習もまだ十分でない場合は「Nihongo(Romaji)」表示にし、印刷したもので練習するといいでしょう。



漢字仮名混じり文の表示 (WEB「エリン」第11課マンガ部分)



ローマ字文の表示 (WEB「エリン」第11課マンガ部分)

## ◆マンガ素材を使ったアフレコ例

マンガアフレコの例として「アニメ・マンガの日本語」※2を使った例を紹介しましょう。マンガのふき出しをクリックすることでセリフや効果音を聞くことができます。一人ずつ個別に練習する際にはネット接続できるパソコンで練習したり、マンガ部分を印刷したりして練習するといいでしょう。ビデオのように動画ではないため、流れる動きや発話の際の間の取り方など連続的な動きは出しにくいのですが、1コマごとのセリフはシーンに合っているので、内容が理解しやすいと思います。また、「アニメ・マンガの日本語」にはCharacter Expressionsというコーナーがあり、お年寄り、少年、侍、大阪のおじさんなど色々なキャラクターの声、話し方の特徴などが体験できます。アフレコ実践の前にその楽しさを感じさせ動機付けを高めるといいでしょう。

## ◆より日本語レベルの高い学習者向けに

授業回数に余裕があり、自力で台詞作成ができる中級以上の学習者には、ビデオライブラリーとして教師がいくつかの動画素材を用意しておき、学習者に自由に選ばせるやり方があります。この場合には学習者に台詞作りをさせ、教師はそのチェック、意味内容確認、イントネーションなど発音指導を行うこととなります。

## ◆アフレコ学習の効果

- 学習者にとりアニメやドラマは興味を抱きやすい素材であること、また色々なキャラクターになりきることができるため、学習者は楽しみながら会話表現に親しむことができます。
- 何度も模倣練習を行うため、アクセントやイントネーションなど日本人に近い発音ができるようになります。日本語学習歴が短くとも発音面、感情表現において一定の効果をおげることが出来ます。
- セリフを覚え流暢に言えることで場面に応じた様々な表現をタイミングよく発話することが期待できます。
- このアフレコ学習は漢字が読めなくても音を通して学習できる点で、極々初級の学習者から上級の学習者まで十分に教材として利用でき、学習効果が期待できます。ぜひ一度試してみてください。

※1 WEB版「エリンが挑戦! にほんごできます。」国際交流基金 <http://erin.ne.jp/>

※2 「アニメ・マンガの日本語」国際交流基金 <http://anime-manga.jp>

## 参考資料

塚本美恵子 (1995) 「私の授業：映画の吹き替え授業」 JACET 全国大会要綱

このコーナーの担当者：栗原 幸則 (関西国際センター日本語教育専門員)

読者のみなさんからのアイデア、成功例、失敗例などぜひお寄せください。



# 日本語の教え方イロハ

にほんごおしかた

## 第15回 中級・上級を教える

ちゅうきゅうじょうきゅうおし

「初級」の教え方はわかるのだが、その上のレベルになると、何をどうやって教えれば良いかわからないという声を聞くことがあります。今回は、「中級」「上級」という学習段階（レベル）で扱う内容や教え方について考えます。

### 「中級」「上級」とは

みなさんが教えている機関では、学習段階（レベル）をどのように分けていますか。「初級」「中級」「上級」という呼び方で分けていますか。あるいは別の呼び方をしているのでしょうか。また、それぞれの学習段階をどのような観点から分けていますか。国際交流基金では、「JF日本語教育スタンダード」（以下、「JFスタンダード」<http://jfstandard.jp/>）の開発を行っています。ここでは、言語能力を「何ができるか」という課題遂行能力を中心に捉えています。本稿では、このJFスタンダードの観点から、「初級」段階は「基本的、日常的、個人的、具体的」で単純な課題遂行ができる基礎的な段階（JFスタンダードA1、A2）、「中級」段階は、より広い世界で、自立的に、「やや抽象的、一般的、公的」で、やや複雑な課題を遂行していくことが可能になる段階（JFスタンダードB1、B2）、「上級」段階は「専門的、抽象的、複雑な」状況で、複雑で時には困難を伴う課題が遂行できる段階（JFスタンダードB2、C1、C2）を指すこととします。

### 「中級」「上級」の授業で教えること

「中級」「上級」の段階では、学習内容として、どのようなことを扱い、教えるのでしょうか。たとえば、同じ「食」関連の課題でも、「初級」では、「好きな食べ物について話す」「レストランで単純に料理を注文する」といった日常的、あるいは具体的に単純な課題を達成することが目標となりますが、「中級」では「食生活、食習慣について話す」「レストランで食べられないものを説明して注文する」、さらに「上級」では、「現代社会と成人病について話す」「メニューにないものを交渉してつくってもらおう」といった複雑な課題が目標となります。こうした課題を遂行するために必要な要素について考えてみましょう。

コミュニケーションに必要な要素は(1)ことばの知識、(2)談話能力、(3)社会言語能力、(4)ストラテジー能力といった観点に分けて考えることができます。

(1)「ことばの知識」には、発音、文字、語彙、文型、文法規則などの知識が含まれます。文型、文法規則について考えてみましょう。「中級」以降の段階では、「初級」の段階で既に学習している文法項目を、複雑な課題を達成するために適切に使い分けたり組み合わせたりすることが必要になります。たとえば、「大事なラブレターを母親に読まれたの」と「母親が大事なラブレターを読みました」では、話し手の気持ちの伝わり方がちがいます。前述の文では、「母親が読んだ」ではなく「母親に読まれた」、さらに「～ちゃった/～してしまう」「～の（です）」を使用することで、嫌な気持ち、取り返しつかない気持ち、訴えたい気持ちなど、単純な事実の説明ではなく、同時に自分の微妙な気持ちを表現できます。

さらに、「マッサージ器があります」「マッサージ器もありません」に対して「マッサージ器まであります」のように、微妙に意味の異なる助詞の使用が新たな知識として加わります。助詞と動詞を組み合わせた複合助詞（「に」について」「に関して」「に際して」・・・）や、「～ざるをえない」「～わけにはいかない」のような文末表現なども、微妙な意味の違いをより正確に表すために、「中級」「上級」の段階で新たに扱われる項目と言えるでしょう。

こうした例は必要な「ことばの知識」のごく一部です。ほかにも、副詞などの語彙を使い分けたり、発音上の工夫をすることも必要になる場合があります。何を学習項目として取り上げるかは、どのような課題を目標とするかで決まります。

(2)「談話能力」に関しては、話をどう始めて、どう終わらせるのかといった問題だけでなく、筋道を通して話し続けたり、複数のエピソードの関連付けをしたりする工夫が必要になります。「中級」以降、扱うテキストや発話は長く、複数の段落を含んだものになっていきます。たとえば接続詞や文脈指示の「これ」「それ」などを効果的に使うこともより重要になるでしょう。

(3)「社会言語能力」に関しては、様々な状況で様々な相手とコミュニケーションすることになりますから、それぞれの状況、相手に対してどのような表現を使ったら良いのか、といった判断がさらに重要になります。たとえば聞く活動や話す活動で扱う会話文が、場面や状況、話し手の属性（女性なのか男性なのか、何歳ぐらいなのか、関係性はどうなのか）がはっきりしているか、常に注意を払う必要があるでしょう。また、話題や内容が広がれば、知らない語彙も当然増えてきます。そうしたことばに出会ったときに、推測したり、あるいは聞き返したりとさまざまなストラテジーを使う(4)「ストラテジー能力」も必要です。

「ことばの知識」でも述べましたが、大切なことは、どの要素を取り上げて教える必要があるかは、どの課題を取り上げるかによって決めるということです。従って、ここでは、「中級」以降の複雑な課題を遂行する上で予想される例を述べましたが、「中級」で必要な項目、「上級」で必要な項目というよりも、「中級」以降の具体的な課題の中で、その課題遂行のために必要な項目として考える必要があります。

「中級」「上級」の教え方

最後に、教え方について考えてみましょう。図1は、授業の流れを示したものです。まず到達目標となる「課題」を設定します。「～できる」といった「Can-do」で記述するとよいでしょう。次に、その課題を具体的な教室活動として設定します。「ウォーミングアップ」では活動の目的を明確に学習者に示します。さらにインプット（聞く・読む）中心の活動からアウトプット（話す・書く）中心の活動へと進みます。

こうした流れの中での教え方について、(1)内容重視、(2)インプットからアウトプットへ、(3)多技能統合型の授業デザイン、(4)流暢さの養成、の4つのポイントに分けて説明します。これらのポイントは、「初級」から重要なポイントですが、実際の言語使用の段階に近づく「中級」以降の段階でさらに重要になってきます。

(1)内容重視とは、インプット（聞く・読む）、アウトプット（話す・書く）の内容そのものやメッセージを重視する考え方で、たとえば、語彙や文型、文法知識などをまず教えて、文の単位、段落の単位の意味の理解へと進む「ボトムアップ」式の教え方ではなく、全体の意味の理解をしたあとで、文や語彙の単位の学習へと進む「トップダウン」式の教え方が必要です。特に、「聞く」「読む」際の「推測」や「予測」といったストラテジーは、わからない語彙や文型が全くない状態で読んだり聞かせたりしても育ちません。そうした「ストラテジー能力」の養成のためにも「トップダウン」式の教え方が重要になります。

では、こうした流れの中で、新しい語彙や文法項目はどのように扱えば良いのでしょうか。意味理解を優先させながら、特定の言語項目にも注目させることを「focus on form」と言います。たとえば、聴解で使用したテキストの中で注目してほしい言語項目の部分を空欄にしたスクリプトを配り、その部分に入ることばを考えてから、もう一度全体を聞き、実際にその空欄にどのようなことばが使われていたかを確認するという作業は、意味理解のときには正確にとらえていなかったことばの形に注目させることとなります。そのほか、聴解や読解の活動で使用したテキストをもう一度再生させたりする方法もあります。このように、新しい言語項目については、教師が一方向的に解説するのではなく、内容重視の活動のあついで、学習者自身に注目させたり気づかせたりする工夫が必要です。

(2)「インプットからアウトプットへ」というのは、「インプット」の活動で新しく気づいた項目を次の「アウトプット」の活動の中で使わせることです。学習者は実際の文脈の中で「アウトプット」することで、自分に足りていること、逆に不足していることに気づきます。そして、そうした意識をもった上で、再び「インプット」を得ることができれば、より習得は進みます。談話能力や社会言語能力、コミュニケーションストラテジーの能力も同様に「インプット」「アウトプット」を繰り返す中で、身につけていくことが重要でしょう。

ロールプレイなどの「アウトプット」の活動を「インプット」に先立って行う「タスク先行型」の活動もあります。これは、既にインプットされている項目が実際に使える段階にあるのか、さらに必要な項目は何なのかを意識させるためのものです。これも「インプット」と「アウトプット」を繰り返す方法の一つと言えるでしょう。

(3)「多技能統合型の授業デザイン」は、「聞く」「読む」「話す」「活動」を複数組み合わせさせた授業をデザインするという事です。私たちの日常のコミュニケーションでは、講義を聞いた後、本を読んでレポートを書いたり、新聞やテレビのニュースで見聞きしたことについて友人と話し合ったりします。そうした複数の技能が相互に関係し合っている活動を考えることが重要です。

(4)「流暢さの養成」は、正確さとともに、それを実際に運用する時の流暢さがさらに必要になるということです。相手を緊張させないように自然に話をする、コミュニケーションがよりスムーズに運ばれるように配慮するといった能力は、「中級」以降、徐々に身につけていきたい能力です。たとえば、何かについて「説明する」という活動も、一度だけでなく、相手を変える、時間を短くするなどの変化をつけて、何度も行わせると、自然に流暢さが身につけていくこともあります。そうした活動を工夫すると良いでしょう。

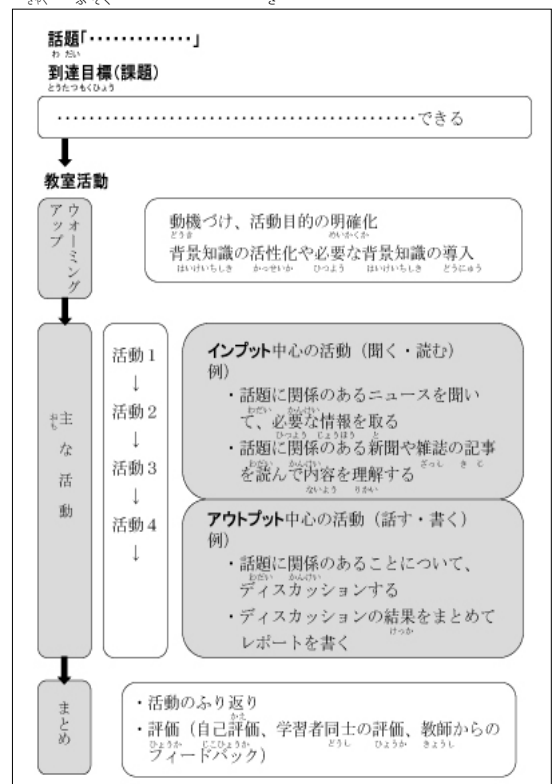


図1 多技能統合型の授業の流れ  
 (『国際交流基金日本語教授法シリーズ10  
 中・上級を教える』p.52より)

参考：国際交流基金 (2010) 『JF日本語教育スタンダード2010』

国際交流基金 (2011) 『国際交流基金日本語教授法シリーズ10 中・上級を教える』ひつじ書房

「JF日本語教育スタンダード」<http://jfstandard.jp/>

このコーナーの担当者：久保田 美子 (日本語国際センター専任講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。



は が ほど くらい

# 文法を楽しく!!

ぶん ぼう たの

## 「つもり」(1)

今回は形式名詞「つもり」を取り上げます。「来週京都へ行くつもりです。」「大学院の試験は受けなかつもりだ。」のように、「つもり」が意志を表すことは皆さんもよくご存じでしょう。むしろ、「つもり」は簡単だと思っている方もいらっしゃると思います。

しかし、「本気で結婚するつもりだった。」「自分なりに頑張ったつもりですが、結果としては失敗してしまいました。」「前の日に完全に覚えたつもりだったのに、試験では思い出せなかった。」のように「～(る)つもりだった」「～(た)つもりだ」「～(た)つもりだった」と、「～た」が絡んでくると、頭の中が混乱し始めます。

今回は、そんな「つもり」について、少しずつ説明していきたいと思います。

### 1. 「意志」を表す「つもり」

ここでは、「～(る)つもりだ」の4つのポイント1)～4)について考えます。

#### 1) 「～(る)つもりだ」と他の意志表現

日本語には意志や予定を表す表現が数多くあります。(1)を見てください。

(1) A: 正月休みはどこかへ行きますか。

B: ええ、国へ帰ります。

国へ帰ろうと思います／思っています。

国へ帰りたいと思います／思っています。

国へ帰る予定です。

国へ帰ることにします。

国へ帰るつもりです。

Bの答えの中で、「帰ります」は自分の意志・決定をはっきり相手に伝えるという印象を与えます。それに対して「帰ろうと思います」は、「帰ろう」という意志を「と思う／思っている」という語でやわらげ、かつ、相手に伝えています。「帰りたいと思います」も「帰りたい」で自分の願望を前面に出し、「と思う／思っている」で相手に丁寧に伝えています。「～と思う」と「～思っている」はどちらを使ってもいいですが、「～思っている」のほうが一定期間思い続けるという意味合いを持ちます。

「～予定だ」は直接的には意志を表しません。その予定が自分の意志に基づくものか否かは別にして、国へ帰る予定があると言っているだけです。「～ことにする」は、いろいろ考えて、最終的に決定した場合に使われることが多いです。

では、「～(る)つもりだ」はどうでしょうか。

「帰るつもりだ」はもちろん意志を表しますが、「帰ろうと思う」「帰りたいと思う」という話し手の主観的な気持ち

を表すと同時に、「～予定だ」のような客観的な意味合いを持っています。

#### 2) 「～(る)つもりだ」は「その場での判断」を表すか?

「～(る)つもりだ」は「その場」の決定・決心の表現にはあまり使われません。

(2) A: 今から出かけるんだけど、君も行く?

B: ええ、私も行きます。

私も行こうと思います。

?私も行くつもりです。

(2)では、Aは出かけることを、今初めてBに話し、Bも今、「その場」で行くことを決めました。このように、「その場」での決定や判断には「～(る)つもりだ」はあまりふさわしくありません。もし、「～(る)つもりだ」を使うとすれば、しばらく以前からそう思っていた、その意志を持っていたということになります。

#### 3) 「～(る)つもりだ」の主語は誰?

「～(る)つもりだ」は話し手自身の意志を表すとともに、第三者(話し手「私」以外の人。「あなた」を含む。)の意志も表します。

(3) リーさんはあした仕事を休むつもりです。

しかし、第三者の意志・意図は本人以外には分からないことが多いので、明確に分かっているとき以外は次のように表すほうが適切と言えます。

(4) リーさんはあした仕事を休むつものようです。

休むらしいです。

休むつもりだと言っています。

#### 4) 「～(る)つもりだ」の否定の形

「～(る)つもりだ」の否定の形は基本的には「つもり」の前を否定にします。

(5) 正月休みは国へ帰らないつもりです。

(5)のほかに、「国へ帰るつもりはない」という形もありますが、それらについては後でまとめて説明します。

### 2. 「信念・その気」を表す「つもり」

今までは「意志」を表す「つもり」について考えてきました。2では、「信念」や「その気」を表す「つもり」の使い方を説明します。

林さんはルポライターです。ある事件について記事を書くこうと思って、次のように言いました。

(6) 林：私は事実を書くつもりだ。

林さんはその時点で「事実を書く」という意志を表明しました。その後、林さんは記事を書いたのですが、それを発表した時、他の人々から「これは事実ではない」「うその部分がある」と批判されました。それに対して林さんはこう言いました。

(7) 林：私は事実を書いたつもりだ。

(7)は、文の形は「～たつもりだ」になっています。「～たつもりだ」を使って林さんは、他の人はどう言うかは知らないが、自分としては、「事実を書いたのだ」と言っています。

林さんが本当に事実を書いたかどうかは本人だけが知っていることで、はっきりとは分かりません。しかし、彼は「～たつもりだ」を使って自分の「信念」、自分はそう信じているという「その気・そのつもり」を主張しています。

(8) 私はプロポーズを断ったつもりです。だから、これ以上しつこく追いかさないでちょうだい。

(9) A：Bさん、お願いしますよ。

B：この間、はっきりとできないと言ったでしょう？

A：えっ、そうですか？

B：私はできないと言ったつもりですよ。

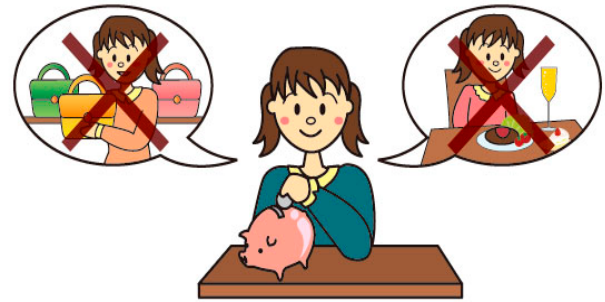
A：……

(10) 食べたつもり、買ったつもりで、その分を貯金する。

(8)は、話し手が相手からの求婚(プロポーズ)を何らかの形で断ったはずなのに、相手が断られたとっていない状況です。



(9)も、Bは「できない」と言ったはずなのに、相手がそのような認識していないようです。(10)は「つもりだ」の「だ」が「で」の形をとって、後ろの文にかかっていきます。ここでは、実際は食べたり買ったりはしていないが、食べたり買ったりした「その気・そのつもり」になって、それにかかったであろう金額を貯金するということを表しています。



(7)～(10)は「～(た)つもりだ」の主体(主語)は話し手である「私」ですが、第三者の場合はどうでしょうか。

(11) 彼は事実を書いたつもりだ。しかし、疑わしいところもある。

(12) 彼女はプロポーズを断ったつもりだが、相手には通じていないようだ。

(11)では、「私は事実を書いたつもりだ」のように話し手の強い信念は感じられず、「彼はそのように思っているが」、「彼は事実を書いたらしいが」という推測・憶測が加わります。

(12)も、「彼女は断ったと思っているが」の意味になります。

このように「～(た)つもりだ」の主体(主語)が第三者になると、その人(本人)の信じていることが、他の人から見ると、「それは本人だけの思い込みかもしれない」という意味合いが強くなります。

1で「意志」(事実を書くつもりだ)、2で「信念・その気」(事実を書いたつもりだ)を勉強しました。次回「つもり(2)」では、それらのことが過去に起こったとして、今それについて考えている「～つもりだった」について勉強します。

次の例を読んで、「～つもりだった」がどういう状況で使われているか考えてみてください。(13)(14)は「～(る)つもりだった」(新聞記事より)、(15)(16)は「～(た)つもりだった」の例です。

(13) 中3女子誘拐容疑で逮捕。名古屋のコンビニ店員「結婚するつもりだった」

(14) 「警察に届けるつもりだった。」ATMから取り忘れの15万円盗んだ男を逮捕。

(15) 検査は慎重にしたつもりだったのに、不良品が混じっていた。

(16) 前の日に完全に覚えたつもりだったが、試験では思い出せなかった。

このコーナーの担当者：市川保子(日本語国際センター客員講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。



は が ほど くらい

# 文法を楽しく!!

## 「つもり」(2)

「つもり(1)」では、「意志」を表す「～(る)つもりだ」(例：私は事実を書くつもりだ。)と「信念・その気」を表す「～(た)つもりだ」(例：私は事実を書いたつもりだ。)を勉強しました。今回は、「意志」「信念・その気」の過去の表現「～(る)つもりだった」「～(た)つもりだった」と、「～つもりだ」の否定について勉強します。

### 1. 「意志」を表す「～(る)つもりだ」の過去

- (1) 夫：午後、友達と出かけるつもりだ。  
 <それから3時間経って>  
 妻：あら、出かけなかったの？  
 夫：うん、出かけるつもりだったけど、雨が降り出したので、取りやめたんだ。
- (2) ゆうべは早く寝るつもりだったが、おもしろいテレビを見てしまっただけで寝るのが遅くなった。

(1)で夫は、午後出かけるという「意志」を妻に伝えています。しかし、3時間後になっても夫が家にいるので妻が尋ねると、雨のため出かけるのを取りやめたと答えました。その時夫は「出かけるつもりだった」と言っています。これは夫が3時間前を思い出して、その時の意志を過去のこととして伝えています。

(2)も、テレビを見る前は早く寝ようと思っていたことを、「早く寝るつもりだった」と過去のこととして述べています。

このように「意志」を過去のものとして伝える場合は、「～(る)つもりだ」が「～(る)つもりだった」になります。

次の図は、(1)(2)を図式化したものです。

【過去のある時】(私が)思う



- 意志 (1) 友達と出かけるつもりだ  
 (2) 早く寝るつもりだ

今(私が)思う

【過去のある時】のこと



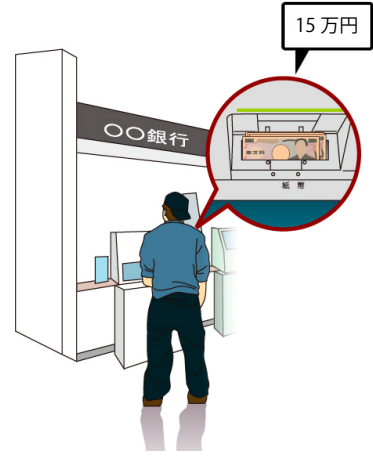
- 意志 (1) 友達と出かけるつもりだ  
 (2) 早く寝るつもりだ

+ だった

(3) 中3女子誘拐容疑で逮捕。名古屋のコンビニ店員「結婚するつもりだった。」

(4) 「警察に届けるつもりだった。」ATMから取り忘れの15万円盗んだ男を逮捕。

(4)



(3)(4)は、前回の宿題ですが、(3)でコンビニ店員の男は、その時(中学3年の女子を誘拐した時)のことを振り返って、その時は「その女の子と結婚したかった」と言っています。また、(4)でも、逮捕された男は、その時(ATMで誰かが取り忘れた15万円を持ち帰ろうとした時)を振り返って、その時は「警察に届けようと思っていた」と言っています。

### 2. 「信念・その気」を表す「～(た)つもりだ」の過去

- (5) 私はプロポーズを断ったつもりだったが、相手は断られたとは思っていなかった。
- (6) 少しは分かったつもりだったが、実際は分かってなかったかもしれない。

(5)は、私はその時はプロポーズを断ったつもりなので、一件落着いたと思っていたら、実は相手はそうは思っていなかったということを示しています。(6)もその時は自分としては分かったと思った、しかし、今当時のことを思い出すと、そうではなかったということを表しています。(5)(6)を図式化すると、次のようになります。

【過去のある時】(私が)思う



- 信念・その気 (5) プロポーズを断ったつもりだ  
 (6) 少しは分かったつもりだ

今(私が)思う

【過去のある時】のこと



- 信念・その気 (5) プロポーズを断ったつもりだ  
 (6) 少しは分かったつもりだ

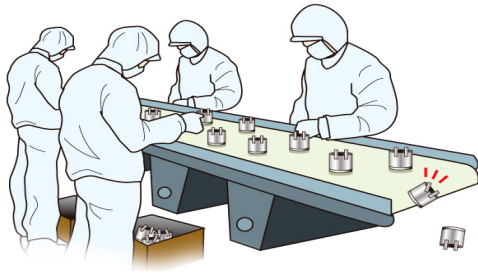
+ だった

宿題の残りの2題は次のようでした。

- (7) 検査は慎重にしたつもりだったが、不良品が混じっていた。  
 (8) 前の日に完全に覚えたつもりだったが、試験では思い出せなかった。



(7)



(7)でこの人(話し手)は、その当時(検査した時)を思い出し、自分としては「慎重に検査した」と思ったのに、結果的には「不良品が混っていた」ことを知ったことになります。また、(8)では、この人(話し手)は試験当日を思い出し、自分としては「試験の前の日に完全に覚えた」と思ったのに、結果として試験場で思い出すことができなかったということになります。

では、次に、「～(る)つもりだ」「～(た)つもりだ」の否定について考えます。

### 3. 「意志」を表す「～(る)つもりだ」の否定

「意志」を表す「～(る)つもりだ」の否定には、「～ないつもりだ」、「～(る)つもりはない」、そして「～(る)つもりじゃ／ではない」の3つがあります。

#### 1) 「～ないつもりだ」VS「～(る)つもりはない」

- (9) A: 明日どうする? 行く?  
 B: 私は行かないつもりだ。  
 A: ええっ、行かないの?  
 B: うん。誰に何と言われても、私は行くつもりはないよ。

(9)で最初Bは、「行かない」という自分の意志を表明しています。「行く」に対して、単に「行かない」を選んだということになります。Bが「行かないつもりだ」と言ったのに対して、Aがさらに「行かないの?」と念を押してきたので、強く、明確に「行くつもりはない」と自分の意志を告げました。このように「～(る)つもりはない」は「～ないつもりだ」より、より強く否定の意志を表します。

「誰に何と言われても」のように逆接を表す「ても」や、「絶対に」「決して」などの副詞とともに使われることが多いです。

#### 2) 「～(る)つもりじゃ／ではない」

「～(る)つもりじゃ／ではない」は、「(そう見えるかもしれないが、) そうではない、そういう意図はない」という意味を持ちます。

- (10) A: もうちょっと急いでくれる?  
 B: うーん。  
 A: 急かすつもりじゃないけど、時間があまりないのよ。  
 (11) 文句言うつもりじゃないんだけど、やっぱりやり方が変だと思う。

「～(る)つもりじゃ／ではない」は、後ろに「が」や「けど」が付いて、一度言ったこと(「急いでくれる」と頼んだこと)に「それは急かす気持ちからじゃない」と注釈を付けたり((10))、前置きの断りを入れたり((11))する時に用いられることが多いです。

#### 4. 「信念・その気」を表す「～(た)つもりだ」の否定

「信念・その気」を表す「～(た)つもりだ」の否定にも、「～なかったつもりだ」、「～(た)つもりはない」、そして「～(た)つもりじゃ／ではない」3つの形があります。

- (12) A: 彼女に何か失礼なことを言ったんじゃない?  
 B: いや、別に失礼なことは言わなかったつもりだけど。  
 A: 本当? 彼女、怒ってるよ。  
 B: ええっ。私は失礼なことは言ったつもりはないよ。

(12)でBは「言わなかったと思う」と主張し、Aのさらなる追及に「そういう意図はない」と否定しています。「(言わ)なかったつもりだ」と「(言っ)たつもりはない」の否定の強さはほとんど同じですが、後者は相手から言われたことに対して弁明する意味で用いられることが多いです。

- (13) A: これ変な絵ですね。  
 B: そうですね。でも、決してふざけて描いたつもりじゃないですよ。

「～(た)つもりじゃ／ではない」は、これは、「(そう見えるかもしれないが、) そんな気はなかった」という意味を持ちます。

最後に「意志」「信念・その気」を表す「～つもりだ」の過去の否定についてですが、紙面の関係で、例文のみ紹介します。いずれも基本的には、話し手がその時のことを思い出し、過去のこととして述べているということになります。逆接を表す「が・けれども・のに」などに続くことが多いです。

- (14) お酒は飲まないつもりだったが、仲間がおいしそうに飲んでいるのを見て、つい手を出してしまった。  
 (15) 彼を怒らせるつもりはなかったのに、つきついことを言ってしまった。  
 (16) 本当はやるつもりじゃなかったけど、皆に言われてやる気になった。  
 (17) そんなに厳しく言ったつもりはなかったのです。彼女に立ち直ってほしかっただけなのです。

このコーナーの担当者: 市川保子(日本語国際センター客員講師)

このコーナーについてご感想やご質問があれば送ってください。



# 本ばこ

ほん

## — 新刊教材・図書紹介 —

しん かん きょうざい と しょしょうかい

「日本語がうまく話せる人」から「日本語で気持ちのよい会話ができる人」へ  
『にほんご会話上手！』  
聞き上手・話し上手になるコミュニケーションのコツ15』

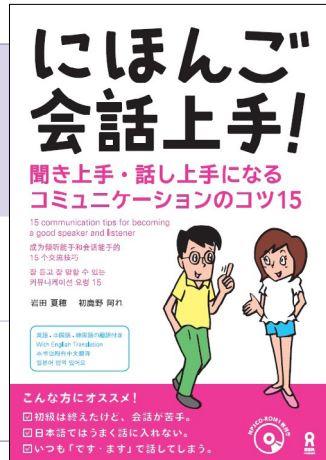
編著者：岩田夏穂・初鹿野阿れ

出版社：アスク出版

URL: <http://www.ask-digital.co.jp/>

発行年月：2012年7月

ISBN: 978-4-87217-824-1 判型・頁数：B5判 176頁 定価：1,890円(税込み)



正しい日本語を使って上手に話しているのに、どうもコミュニケーションがうまく行かない、ということはありませんか。本書は初級レベルを終了した学習者を対象とした会話の教科書で、教室でも独習でも学ぶことができます。会話分析の研究を活かして、①さまざまな日常会話場面において母語だったらいわゆる会話をしているか、②良い聞き手としてどうふるまえばよいか、③相手の状況を考へて、どう会話の流れをコントロールするか、という観点から、役に立つ練習をするようになっています。

### ▽全体構成

本書の全体構成は次の通りです。

	ユニット/タイトル	目標
PART 0 話しことばの 特徴	1 音や形の変化	
	2 男ことばと女ことば	
	主な話しことばの特徴一覧	
PART 1 話を始める	1 あいさつのあとは…?	あいさつのあとに話を続ける
	2 新しいものを紹介したいときは…?	相手が知らないことについて話す
	3 体験をおもしろく話すには…?	体験談を順序よく話す
	4 頼んだり、誘ったりするときには…?	手続きに従って頼んだり誘ったりする
	5 言いにくい話のときは…?	言いにくい話を始める
PART 2 話を続ける	6 相手に安心して話してもらいたいときは…?	あいづちを入れて相手に話してもらい
	7 相手の話に興味があるときは…?	相手の話に適切に反応する
	8 相手の話に興味がないときは…?	興味がない気持ちを示す
	9 相手の話を広げるには…?	相手の話題を質問で広げる
PART 3 話を変える	10 話がわからないときは…?	聞き返す
	11 次の話題に移るときは…?	次の話題に移る
	12 相手がつまらなそうなどときは…?	相手の反応で話題を変える
	13 相手の話に興味がないときは…?	興味がないことを伝えて話題を変える

PART 4 話を終わらせる	14 話を途中で終わらせるには…?	急に会話を終わらせる
	15 電話を切りたいときは…?	手続きを踏んで電話会話を終わらせる

### ▽特徴

#### ①学習者のふり返りで始まる導入部

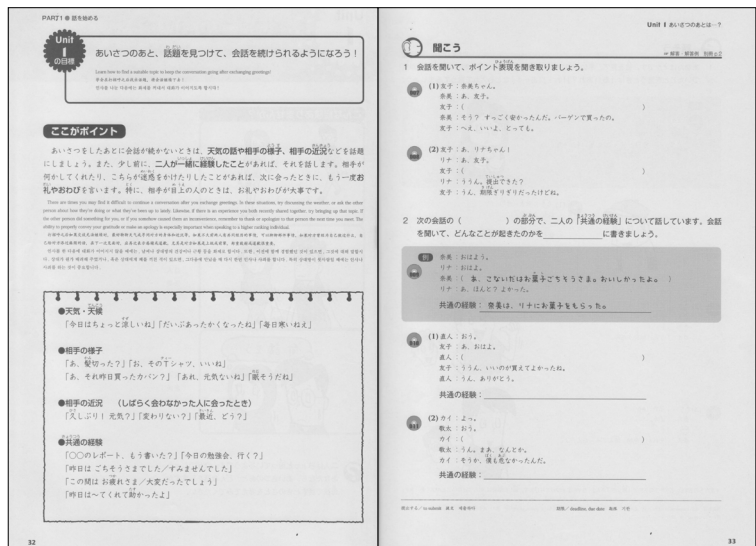
各ユニットは学習者にとってよくある困った会話場面からスタートして、解決のためのコツと表現を示します。学習者が自分自身の会話をふり返ることで授業が始まるので、あとに続く活動への動機を高めることができるでしょう。

#### ②CDを活用した練習

ユニット目標のために必要なポイントの説明の後、聞き取り練習を行い、CDのポーズに合わせた会話練習へと続きます。会話をいくつも聞きながらやりとりを学ぶので、実生活で同じ場面に出会ったときのイメージ作りに役に立つでしょう。

#### ③若者同士のくだけた話しことば

本書では、主に大学生や若い社会人同士のくだけた会話が取り上げられており、若者らしい表現がたくさん出てきます。初級教科書にはない友だち同士の会話は、特に若い学習者にとって、きっと興味関心を持ってるところだと思います。



このコーナーの担当者：来嶋 洋美 / 日本語国際センター専任講師



# 本ばこ

ほん

## — 新刊教材・図書紹介 —

しん かん きょう ざい と しよ しょう かい

ICTに強くなれば、授業がよりアクティブに！仕事がより効率的に！

### 『日本語教師のためのTIPS 77 ② ICTの活用』

にほんご せんしゅ の たため の TIPS 77 ② ICT の かつ よう

編著者：山田智久  
出版社：くろしお出版

URL: <http://www.9640.jp/xoops/> 発行年月：2012年8月  
ISBN: 978-4874245644 判型・頁数：四六判 304頁 定価：1,680円(税込み)



「ICT」「パワーポイント」「オンラインストレージ」…。皆さんはこれらの言葉を聞いて何のことか分かりますか。

日本語教育の現場で使っている教材や教具は、時代の変化にともなってどんどん変わってきました。以前なら、教師は黒板やホワイトボードに書きながら授業をしていましたが、最近では、プロジェクターにパワーポイントでスライドを示しながら授業をすることも珍しくないでしょう。ICTとは、「Information and Communication Technology」の略で、日本語では「情報通信技術」と訳されています。具体的には、デジタル機器（コンピューターやデジタルカメラなど）、ウェブ上の情報（ウェブサイトやブログ）、コンピューターソフト（ワードやパワーポイントなど）を合わせて、このように呼んでいます。情報通信機器が発達した時代の教師には、言葉や教授法についての知識だけでなく、これらを使いこなす力も求められるようになってきています。

本書には、日本語教師が知っておくべきICTの活用方法が書かれています。各チャプターのタイトルとTIPS\*の数は以下のとおりです。

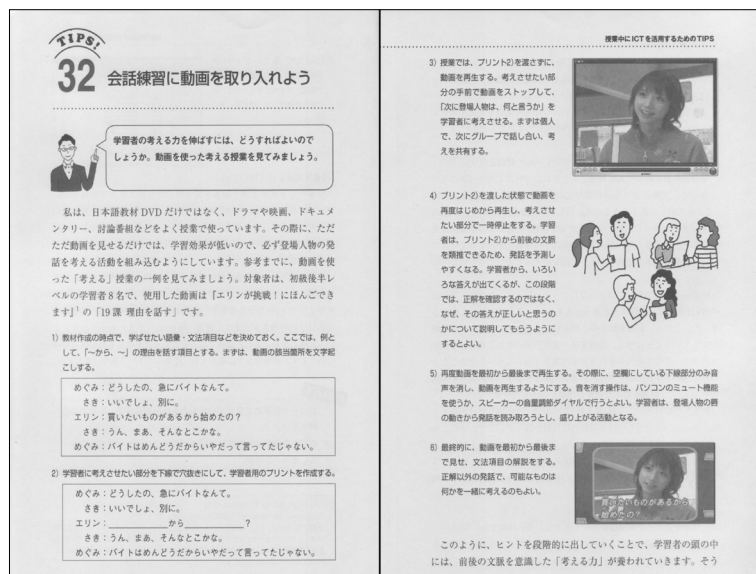
Chapter1	ICTの基本について学ぶためのTIPS	7
Chapter2	授業の準備と教材作成のためのTIPS	16
Chapter3	授業中にICTを活用するためのTIP	19
Chapter4	情報検索と情報整理のためのTIPS	14
Chapter5	日本語教育で使える便利なフリーソフト	6
Chapter6	パソコントラブルを解決するためのTIPS	9
Chapter7	ICTの可能性について考えるためのTIPS	6

### ▽こんな使い方もあったんだ！

ここではChapter3で取り上げられていた内容を2つ紹介します。デジタルカメラは、サイズが小さくなり値段も安くなったことから、普段から持ち歩いている人もいると思います。では、教室ではどのような活用ができるでしょうか。著者は、次のような使い方を紹介しています。

- ①撮影した作文を大きく写し、クラス全員で添削する。(TIPS29)
  - ②録画機能を利用して学習者のプレゼンテーションを記録し、パソコンで再生してクラス全体でコメントしあう。(TIPS30)
- デジタルカメラで撮るものと言えば風景や人物がすぐに浮かびますが、発想の転換をすると、教室でも活用することができるのです。機器の活用方法以外にも、パワーポイントを使って文型練習や変換練習をする方法、音声ファイルを使いやすく編集する方法、コンピューターソフトを使って効率よく成績管理をする方法などが紹介されています。コンピューターはあまり使ったことがないという人だけでなく、非常に詳しいという人にとっても参考になる実践的な内容になっていますので、自身のニーズや現場の状況に合わせて参照してください。

\*TIPSとは「マニュアルに書かれていない、パソコン使用上の便利な技法」の意味（『大辞林 第3版』より）。本書では、パソコン使用に限らず、授業で使える「ワザ・コツ・豆知識」として紹介している。



**TIPS 32 会話練習に動画を取り入れよう**

私は、日本語教材DVDだけではなく、ドラマや映画、ドキュメンタリー、討論番組などをよく授業に使っています。その際に、ただ動画を見せるだけではなく、学習効果が低いため、必ず登場人物の発言を考える活動を組み込むようにしています。参考までに、動画を使った「考える」授業の一例を見てみましょう。対象者は、初級後半レベルの学習者8名で、使用した動画は「エリンが挑戦！にはんごです」の「19課 理由を話す」です。

- 1) 教材作成の時点で、学習者1人1人、文法項目ごとを決めておく。ここでは、例として、「～から、～」の理由を話す項目とする。まずは、動画の該当箇所を文法館にする。  
めぐみ：どうしたの、急にバイトなんて。  
きき：いいですよ、別に。  
エリン：買ったものがあるから始めたの？  
めぐみ：うん、まあ、そんなことかな。  
めぐみ：バイトはめんどくさいやだって書いてたじゃない。
- 2) 学習者に考えさせたい部分を下線書きにして、学習者用のプリントを作成する。  
めぐみ：どうしたの、急にバイトなんて。  
きき：いいですよ、別に。  
エリン：\_\_\_\_\_から\_\_\_\_\_？  
めぐみ：うん、まあ、そんなことかな。  
めぐみ：バイトはめんどくさいやだって書いてたじゃない。

3) 授業では、プリントを渡さずに、動画を再生する。考えさせたい部分の学で動画をストップして、「次に登場人物は、何と答えるか」を学習者に考えさせる。まずは個人で、次にグループで話し合い、考えを共有する。

4) プリントを渡した状態で動画を再生し、動画を再生するようにする。考えさせたい部分で一時停止する。考えさせたい部分の学で動画をストップして、「次に登場人物は、何と答えるか」を学習者に考えさせる。まずは個人で、次にグループで話し合い、考えを共有する。

5) 再度動画を最初から最後まで再生する。その際に、空欄になっている下線部分のみ音声を消し、動画を再生するようにする。考えさせたい部分の学で動画をストップして、「次に登場人物は、何と答えるか」を学習者に考えさせる。まずは個人で、次にグループで話し合い、考えを共有する。

6) 最終的に、動画を最初から最後まで見せ、文法項目の解説をする。正解以外の発題で、可能なものは何かを一緒に考えるもの。

このように、ヒントを段階的に出していくことで、学習者の頭の中には、前後の文脈を意識した「考える力」が養われています。そう

国際交流基金制作のDVD教材『エリンが挑戦！にはんごできます。』も紹介されています。

このコーナーの担当者：押尾 和美 / 日本語国際センター専任講師



# 本ばこ

ほん

## —新刊教材・図書紹介—

しん かん きょうざい と しょしょうかい

コミュニケーション能力を伸ばす授業を再考させてくれる一冊

### 『ドラマチック 日本語コミュニケーション』

#### 「演劇で学ぶ日本語」リソースブック

編著者：野呂博子・平田オリザ・川口義一・橋本慎吾

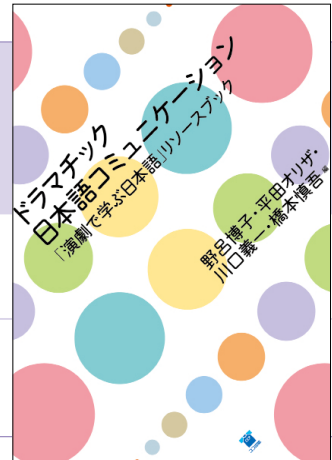
出版社：ココ出版

URL: <http://www.cocopb.com/>

発行年月：2012年3月

ISBN: 978-4-904595-19-0

判型・頁数：A5判 272頁 定価：2,000円(税込)



タイトルから「演劇＝日本語で芝居をする」と思った方の中には、「私の担当している授業は初級だからとうてい無理」と感じた方もいるかもしれませんが、本書は、3部構成で日本語による口頭コミュニケーション能力を伸ばすための、演劇的アプローチの有効性を理論的に述べるとともに、初級からでも取り組める具体的な活動案を紹介しています。

#### ▽第1部「理論編」では

口頭コミュニケーション能力を伸ばす上での演劇的アプローチについて編者4人が語っています。演劇的なアプローチとは、演劇などで俳優や演出家が行っている稽古の進め方や、稽古などの中に取り入れている様々な活動を語学教育に取り入れようという試みであると書かれています。そして、日常でのコミュニケーションと演劇・ドラマの共通性として、1) 具体的な場の共有、2) 総合的、3) 身体的、4) 現在進行形の4点を挙げています。「会話文を実際の会話に近づける」音声教育、文脈の中にある学習項目の意味や機能を学習者が演じることで見つけ出す過程を支援する指導など、演劇的アプローチを具体的にイメージできるように説明しています。

#### ▽第2部「実践編」で

紹介されている活動で学習させようとしているのは、日常生活でのコミュニケーションで何か言いたいことがあってそれを相手に伝えられるようにするだけでなく、相手とコミュニケーションをとることそのものが目的になるコミュニケーション（何気ないおしゃべりなど）もできるようになることです。

自分が発言するタイミングをつかむ練習、学習する文法事項がどのように使われるかを体験できる活動、市販の教科書の会話文を利用したスキット練習などは、今までの話す授業を見直すきっかけになるでしょう。

ゲームとスキットには、初級から上級までのものがあり、学習者の人数、手順、ヒントが書かれています。

#### ▽第3部「日本語学習者のためのシナリオ」には

劇作家、演出家である平田オリザ氏監修で、日本語学習者のために書き下ろされた、シナリオがあります。登場人物は、日本人大学生2人、韓国、フランスからの留学生、日本人教師です。「進路」「お葬式」「クリスマスとお正月」というタイトルの3つのシナリオはどれも、芝居がかっていない日常的なやりとりで成り立っていて、東京で生活している大学生が話している話題、話し方のモデルとしています。

ウェブサイト「ドラマチック日本語コミュニケーション」<http://dramaticnihongo.com/>には、「第3部 日本語学習者のためのシナリオ」にあるシナリオとことばや文化的項目についての説明の英訳、また、そのシナリオで実際に演じている映像の一部が提供されています。このサイトの愛称は「ドラジャパ」。この愛称の意味を知りたい方は、サイトをご覧ください。

はじめに.....002	第2部 実践編 演劇的アプローチで日本語学習を取り入れよう! 102	ゲーム10 アイロウ① ゲーム11 アイロウ② ゲーム12 シと書いたら負け ゲーム13 ひとことば已読介 ゲーム14 タブロー (一巻の巻) ゲーム15 クリスマス・ソング ゲーム16 みんなで歌おう ゲーム17 歌劇演習	メッセ15 じゃあこうしようか? メッセ16 国際交流センターを メッセ17 演劇文を身体で歌おう メッセ18 演劇を歌おう メッセ19 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
第1部 理論編 なぜ演劇・ドラマでは日本語コミュニケーション教育に役立つのか? 009	第3部 日本語学習者実践ゲーム集 104	ゲーム1 カウントアップ ゲーム2 仲乗りゲーム ゲーム3 のたれいぬぬた ゲーム4 自問自答 ゲーム5 イース・アンド・イヤー よりボールで言葉を引き出す ゲーム6 ひらがなコース ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ20 国際交流センター メッセ21 演劇文を身体で歌おう メッセ22 演劇を歌おう メッセ23 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
第1部 演劇を活用した日本語音声教育 橋本慎吾 028	第4部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ24 お正月 メッセ25 演劇文を身体で歌おう メッセ26 演劇を歌おう メッセ27 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
第2部 日本語教育における「演じること」の意味 『演劇的アプローチ』 川口義一 099	第5部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ28 お正月 メッセ29 演劇文を身体で歌おう メッセ30 演劇を歌おう メッセ31 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
第3部 一劇作家から見た日本語教育の課題と展望 平田オリザ 078	第6部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ32 お正月 メッセ33 演劇文を身体で歌おう メッセ34 演劇を歌おう メッセ35 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第7部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ36 お正月 メッセ37 演劇文を身体で歌おう メッセ38 演劇を歌おう メッセ39 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第8部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ40 お正月 メッセ41 演劇文を身体で歌おう メッセ42 演劇を歌おう メッセ43 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第9部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ44 お正月 メッセ45 演劇文を身体で歌おう メッセ46 演劇を歌おう メッセ47 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第10部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ48 お正月 メッセ49 演劇文を身体で歌おう メッセ50 演劇を歌おう メッセ51 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第11部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ52 お正月 メッセ53 演劇文を身体で歌おう メッセ54 演劇を歌おう メッセ55 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第12部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ56 お正月 メッセ57 演劇文を身体で歌おう メッセ58 演劇を歌おう メッセ59 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第13部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ60 お正月 メッセ61 演劇文を身体で歌おう メッセ62 演劇を歌おう メッセ63 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第14部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ64 お正月 メッセ65 演劇文を身体で歌おう メッセ66 演劇を歌おう メッセ67 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第15部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ68 お正月 メッセ69 演劇文を身体で歌おう メッセ70 演劇を歌おう メッセ71 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第16部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ72 お正月 メッセ73 演劇文を身体で歌おう メッセ74 演劇を歌おう メッセ75 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第17部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ76 お正月 メッセ77 演劇文を身体で歌おう メッセ78 演劇を歌おう メッセ79 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第18部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ80 お正月 メッセ81 演劇文を身体で歌おう メッセ82 演劇を歌おう メッセ83 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第19部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ84 お正月 メッセ85 演劇文を身体で歌おう メッセ86 演劇を歌おう メッセ87 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第20部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ88 お正月 メッセ89 演劇文を身体で歌おう メッセ90 演劇を歌おう メッセ91 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第21部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ92 お正月 メッセ93 演劇文を身体で歌おう メッセ94 演劇を歌おう メッセ95 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第22部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ96 お正月 メッセ97 演劇文を身体で歌おう メッセ98 演劇を歌おう メッセ99 はじめからスキットを 作ってみよう! 180
	第23部 演劇的アプローチでイキイキコミュニケーション 野呂博子 016	ゲーム7 思えば Good! 演習ゲーム 川口義一 099	メッセ100 お正月 メッセ101 演劇文を身体で歌おう メッセ102 演劇を歌おう メッセ103 はじめからスキットを 作ってみよう! 180

このコーナーの担当者：坪山 由美子 / 日本語国際センター専任講師

なお、本書の出版にあたっては、国際交流基金トレント日本文化センターおよびカナダ連邦政府人文社会研究助成プログラム (Social Sciences and Humanities Research Council) が出版助成を行いました。



# 本ばこ

ほん

## —新刊教材・図書紹介—

しん かん きょうざい と しょしょうかい

新書を通じて読む楽しさと知的発見の喜びを味わうための案内書

### 『日本語力をつける文章読本 知的探求の新書30冊』

編著者：二通 信子、門倉 正美、佐藤 広子

出版社：東京大学出版会

URL: <http://www.utp.or.jp/>

発行年月：2012年8月

ISBN: 978-4-13-082017-2 判型・頁数：A5判 260頁 定価：1,995円(税込み)



本書は、日本語力を伸ばしたいと思っている高校生、大学生、留学生が、新書を読むことを通じて、読む楽しさや知的発見の喜びを味わいながら学ぶことをめざしています。そして、この本をきっかけに、さらに新書によって読書の世界を広げる機会が与えられるようになっています。

新書は、文庫本と並んで、(日本国内では)比較的かんたんに手に入る本です。古典を中心として文学作品を多くあつかう文庫と対照的に、新書は「現代的教養」と「新しい学問への入門」を特徴とします。また、専門書に比べて、分量も少なく、やさしく書かれているので、読みやすいです。そのため、新書をきっかけに関心を広げ、知識を深めていくことも可能なので、教室で取り上げるには最適でしょう。

この本では、「日本の社会のさまざまな側面」や「学問の世界の新しい課題」に関して岩波新書、光文社新書、ちくま新書、講談社現代新書など12種類の新書が取り上げられています。

### ▽5つのテーマにより30冊の新書を紹介

本書の構成は、「読むことの楽しみ」、「日常生活を振り返る」、「日本社会の問題を探る」、「学問の世界に触れる」、「クリティカルに読む」という5つのテーマのもと、テーマごとに6冊ずつの新書が紹介されています。

各タイトルは書名、著者紹介、本の紹介に続き、5~6ページの本文(3,000~4,000字)が、注とともに掲載されています。

その後には、「考えてみよう」というコーナーが続き、各新書の内容理解、語彙や文体、内容をさらに発展させる等の問題が3問出題されており、巻末には解答(一部)が付されています。

最後の「さらに読んでみよう」のコーナーでは、トピックに関連する新書3冊が紹介されています。

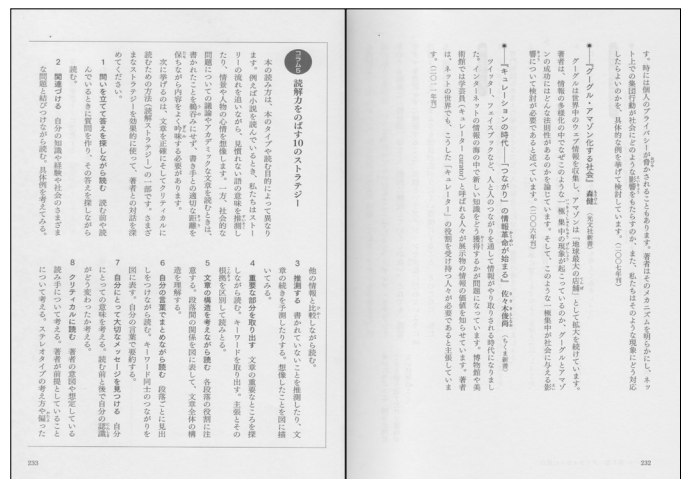
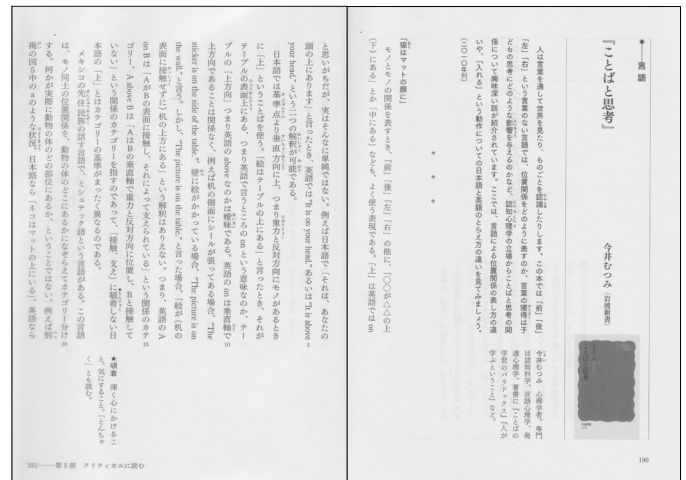
その他に、「コラム」が5編掲載されていて、「本の楽しみ方」や「新書の特長」、「読解力を伸ばすためのストラテジー」などについて述べられています。

### ▽本書の活用方法

『読み』の場を作る」というのが編著者の意図ですが、この本は、

文型や語法の習得に重点をおいた読解を離れ、目的(知的理解、内容重視、味読、精読、エクステンシブ・リーディング(extensive reading))を重視した「読み」、あるいは、「読み」から「話す」「書く」などの「産出」をめざす授業のためのリソースとしても活用できる可能性をもっています。

また、教室を離れての自立的なグループ学習で使用することもできるでしょう。



このコーナーの担当者：生田 守 / 日本語国際センター専任講師



# 本ばこ

ほん

## 一新刊教材・図書紹介

しんかんきょうざい としよしょうかい

文章を書く「コツ」を考える「道場」

『「伝わる文章」が書ける

作文の技術 一名文記者が教える65のコツ』

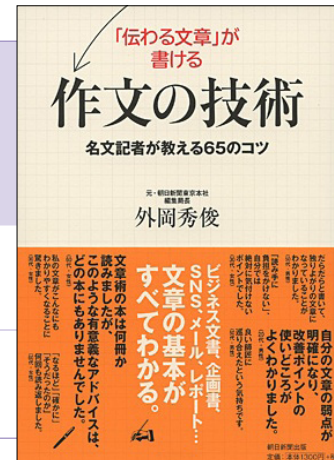
編著者：外岡 秀俊

出版社：朝日新聞出版

URL: <http://publications.asahi.com/>

発行年月：2012年10月

ISBN: 978-4023311251 判型・頁数：A5判 256頁 定価：1,365円(税込み)



まとまった文章を書くことは、たとえ母語話者でも簡単ではありません。今こうして書いていても、構想から執筆までかなり時間がかかります。やっとな書き上げても編集担当者から「これでは読者に伝わらない」、「ここに点を打ったほうがいい」などと言われ、何回も書き直しをさせられます。日本人でもこうなのですから、日本語を母語としない方にとって、日本語での作文は大変骨の折れる作業だと思います。

### ▽新聞記者としての経験

著者は元新聞記者で、たくさんの記事や文章を書き、デスク(社内にて記者の書いた記事を読みやすい文章にする人)に文章を直され続けました。そうした経験を通じて掴んだ「伝わる文章」の「コツ」を一般の読者と共有しよう、というのがこの本のねらいです。

### ▽投稿記事を直しながら考える「コツ」

一般の人から寄せられた文章を著者がこう直したらどうかと提案(「添削」)する中で、「コツ」が紹介されていきます。

例えば、

投稿文

しかし、ご遺体は、ご遺族の元へは、返されなかった。

添削文

しかし、ご遺体は、遺族の元へは、返されなかった。

そして、続けてこう書いてあります。

「敬語や謙譲語をどう使ったらよいか、迷う方は多いでしょう。私は「敬語は一文で一回使えばいい」と考えています。また、直接「敬語」を使わなくても、「敬意」さえあれば、その気持ちは文面にも自ずとにじむと思えます。」(本文137ページ)

言うなれば、一般の日本人と著者との「文章道場」のようなものです。

### ▽「いい文章」とは

では「いい文章」とは一体何なのでしょう。著者は、以下の4つを兼ね備えた文章だとしています。

- ①相手に正確に意味が伝わる。
- ②相手に誤解を与えない。
- ③相手に負担をかけない。
- ④心地よい読後感が残る。

(以上、「はじめに」より)

この4つのポイントから繰り返し文章が練られていきますので、読み進むにつれ、知らず知らずのうちにこのポイントが身に付いていくことでしょう。

### ▽面白いコラムや文章の悩みの索引も

本文以外にある7つのコラムにも興味深いものがあります。特に著者が「師」と仰いだ先輩記者について書かれたコラムです。当時まだ若かった著者にどのように文章の書き方を教えてくれたか、は教育や教師という観点から見ると、大変示唆に富んでいると思います。

文章を書く時の悩みから読む場所を検索できる巻末の「逆引き よくある「文章の悩み」を解決」も役に立ちます。例えば、今現在筆者が悩んでいる「オチのつけ方が分からない」という悩みを引いてみると、「コツ」は「気張らず、ずっと力を抜いて言い終える」と書いてあります。それではこの辺ですっと力を抜いて結びます。今月の「本ばこ」はこれで終わりです。

